



第20-84号

2021年3月25日

<講演会開催日に関するお知らせ> ※2021年5月13日追記

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本講演会について2021年7月2日（金）に延期することといたしました。（時間、場所の変更はありません）

詳細は、ホームページよりご確認ください。URL：<https://www.odakyu-card.jp/manatabi/>

小田急まなたび企画 小田急ホテルセンチュリー相模大野にて

## 林 真理子氏 講演会を5月31日(月)に開催

～いじめや引きこもりなどの社会問題をテーマにした『小説 8050』刊行記念～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2021年5月31日（月）、小田急ホテルセンチュリー相模大野にて、『小説 8050』刊行記念 林 真理子氏 講演会を実施します。

本企画は、2018年秋に紫綬褒章を受章され、昨年、「同一雑誌におけるエッセイの最多掲載回数」としてギネス世界記録にも登録された、林 真理子氏をお招きし、4月28日（水）に発売される『小説 8050』の刊行を記念して開催するものです。『週刊新潮』に連載され、いじめや長期化する引きこもりなど社会問題をテーマに大きな反響を呼んだ『小説 8050』のご紹介や、コロナ禍での執筆活動の秘話などに加え、小田急線にまつわるお話を今回特別に披露いただきます。また、当日イベントにご参加いただいた方には、林 真理子さんの直筆サイン入り、『小説 8050』をプレゼントいたします。

当社では、「学び」と「旅」の企画を“小田急まなたび”としてお届けしており、これまでも多くの講演会を開催してきました。林 真理子さんは、女性を中心に多世代の支持を受けており、また小田急沿線に在住で、「ODAKYU VOICE」に連載経験もあり、毎回満席となっているご講演は今回4度目となります。林 真理子さんの巧みな描写力で、コロナ禍を生きる皆さまの心の声を代弁していただくとともに、鋭い感性で現代社会を描く独自の世界観をお楽しみください。

本企画へのお申し込みは、“小田急まなたび”ウェブサイトまたは、受付ダイヤルにて承ります。



『小説 8050』の作者 林 真理子氏

『小説 8050』刊行記念 林 真理子氏 講演会」の概要は下記のとおりです。

## 記

- 1 名 称 『小説 8050』刊行記念 林 真理子氏 講演会
- 2 開催日時 2021年5月31日(月) 13:30~15:00
- 3 開催場所 小田急ホテルセンチュリー相模大野  
(小田急小田原線相模大野駅直結)  
住所: 神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1
- 4 定 員 400名
- 5 参加費
  - (1) OPクレジットカード会員のお客さま 5,800円(税込)
  - (2) OPクレジットカード会員以外のお客さま 6,300円(税込)
- 6 申込方法
  - (1) オンラインでのお申し込み  
「小田急まなたび」ウェブサイト (<https://www.odakyu-card.jp/manatabi/>)
  - (2) 電話でのお申し込み  
TEL: 0570-550-698「ダイヤル1」(自動音声: 24時間受付)  
※OPクレジットカード会員以外のお客さまはオンラインでのお申し込み
- 7 申込締切日 2021年5月20日(木)
- 8 お問い合わせ 小田急まなたび受付ダイヤル  
TEL: 0570-550-698「ダイヤル2」  
(平日9:00~18:00)

### 【参考】林 真理子氏 プロフィール

1954年山梨県生まれ。日本の小説家・エッセイスト。1982年エッセイ集『ルンルンを買っておうちに帰ろう』が大ベストセラーになる。1986年「最終便に間に合えば」『京都まで』で直木賞、1995年『白蓮れんれん』で柴田錬三郎賞、1998年『みんなの秘密』で吉川英治文学賞、2013年『アスクレピオスの愛人』で島清恋愛文学賞、2020年菊池寛賞を受賞。そのほかの著書に『不機嫌な果実』『アッコちゃんの時代』『正妻 慶喜と美賀子』『我らがパラダイス』『西郷どん!』『愉楽にて』『綴る女 評伝・宮尾登美子』など多数。

以 上